

タイトル	子どもたち一人ひとりがより輝く「新しい学校」をめざして
がっこうめい 学校名	四條畷市立四條畷小学校

取り組みの概要

○校内研究「習得した知識・技能を活用し、問題解決できる子どもの育成」

～理科の学習を柱にして～

教科を問わず必要とされる「問題解決の力」を養うために、これまでに学んできた知識・技能を確実に定着させ、それを活用する力をつけることをめざしています。そのために、理科・生活科の学習を柱としながら、学習全般での学力向上に取り組んでいます。

○家庭学習の充実

「家庭学習のてびき」を各家庭に配布し、宿題や自主学習の意義、家庭学習の時間のめやすや内容、自主学習の取り組み方などをご家庭にもお知らせしています。児童の「学力向上委員」と連携して自主学習する雰囲気盛り上げ、すぐれた「自主学習」は校内で掲示して表彰しています。



○体力向上と運動習慣、学年間交流

子どもたちが生涯にわたって健康で過ごせる体をつくり、一人ひとりにあった運動習慣をつけられるように、体育の時間は専科教員により専門性の高い指導を行っています(高学年)。また学校行事でも目標をもって楽しく運動に親しめるような取り組みや、「仲よし交流委員」による学年間交流なども行っています。



○読書教育

本に親しみ、読書で豊かな心を育てられるよう、週に一度の「朝の読書」や図書室での「図書」の時間に、一斉に本を読んだり、ゆっくりと自分の選んだ本を読んだりする時間を設けています。どの子どもも集中して本を読んでいます。図書室や学級文庫には、子どもたちが興味を持って読めるような最新の本をそろえられるよう、この3年間で1200冊以上を購入しています。「図書委員」による本の紹介も興味を広げるきっかけとなっています。